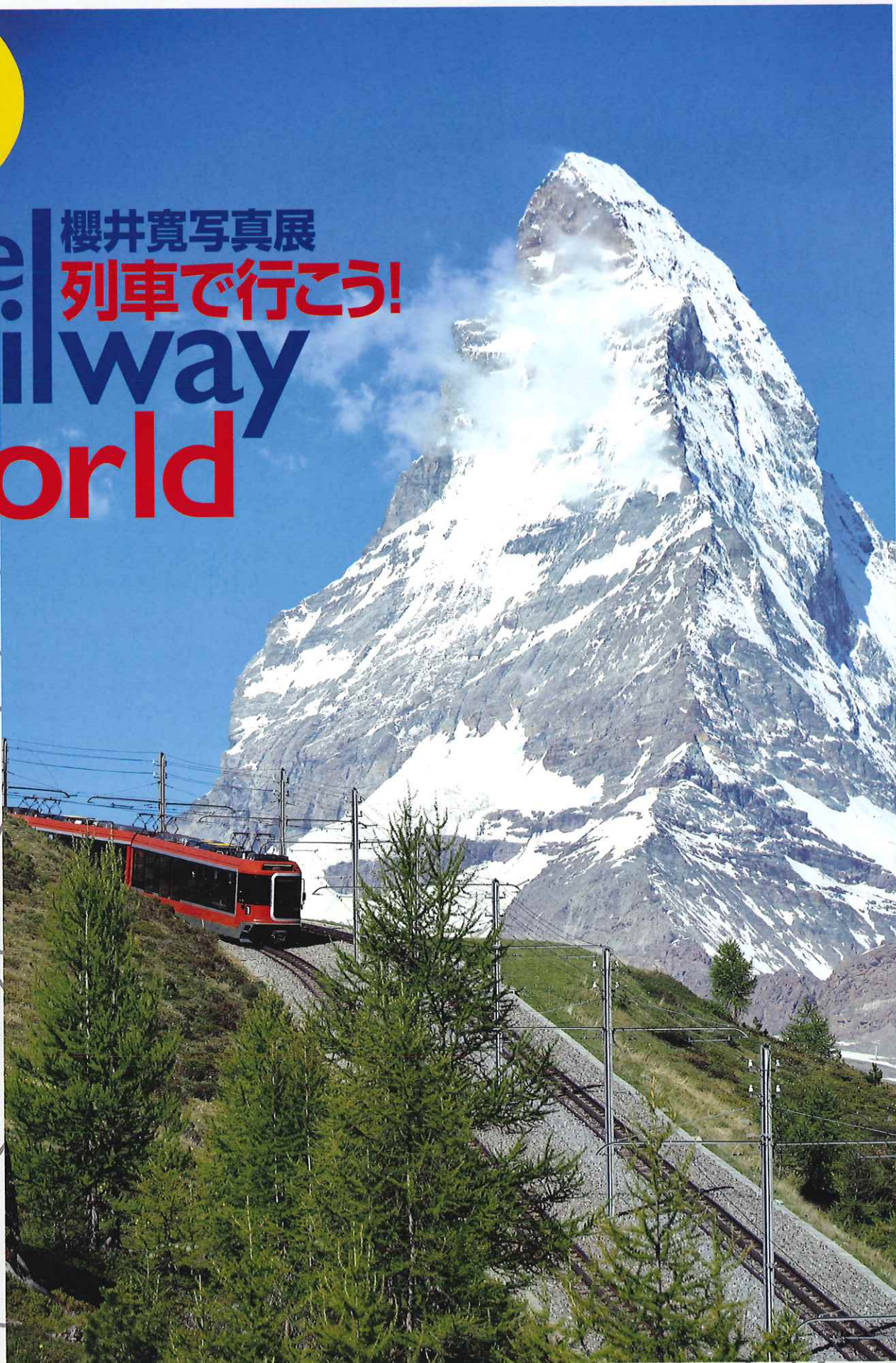


鉄道開業
200
周年記念

The Railway World

櫻井寛写真展
列車で行こう!

2024.12.21|Sat|-2025.1.13|Mon|



会場 東川町文化ギャラリー第1-2展示室
開館時間 10:00-17:00
休館日 年末年始休館12/31~1/5
観覧料 100円 (中学生以下無料)

主催 | 写真文化首都 北海道「写真の町」東川町

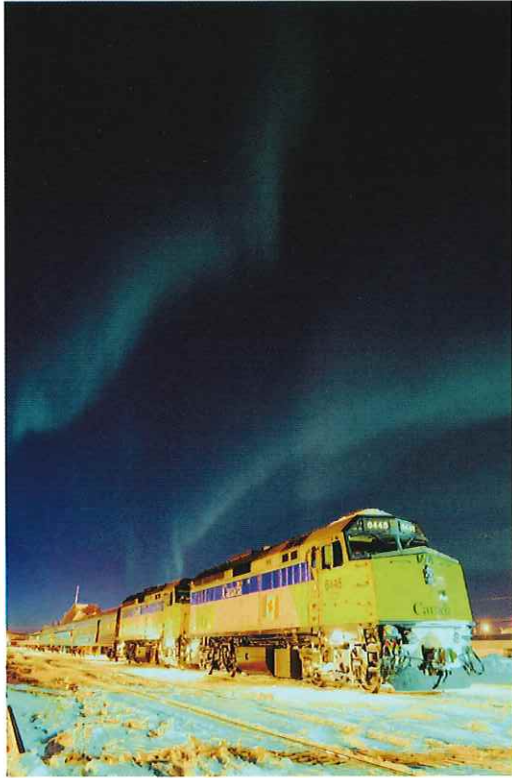


HIGASHIKAWA
BUNKA GALLERY

鉄道開業
200
周年記念

The Railway World

櫻井寛写真展
列車で行こう!



2



1

2025年は世界最初の鉄道として名高いイギリスの「ストックトン&ダーリントン鉄道」が開業して200年の節目の年です。写真家櫻井寛は1977年にカナダの大陸横断鉄道「ザ・カナディアン号」に乗車して以来、海外の鉄道に魅了され、これまでに95カ国の鉄道を撮影取材してまいりました。島国の日本では想像できないことですが、海外にはいくつもの国境を越えて走る国際列車があり、1週間走り続ける長距離寝台列車や、列車をフェリーに乗せて海峡を渡る鉄道連絡船、酸素ボンベを搭載し海拔5000mを超える高山鉄道、線路が478km（東京～姫路間に相当）一直線のストレート鉄道など、多種多様な鉄道が走っています。今回の写真展では世界62カ国66点の作品を展示します。その多くの写真が、世界一、世界最大、世界最長、世界唯一にこだわった鉄道写真です。「列車で行こう！ The Railway World」をどうぞご覧下さい。心よりお待ちしております。

櫻井 寛



3



4



さくらい かん
櫻井 寛

1954年長野県生まれ。
昭和鉄道高校、日本大学芸術学部写真学科卒。
初の写真集は学生時代に冬の北海道を走る蒸気機関車を撮影した『凍煙』（76年プレス・アイゼンバーン刊）。出版社写真部勤務の後90年に独立。93年航空機を使わずに88日間世界一周。94年『交通図書賞』受賞。

現在、『日本経済新聞』『毎日小学生新聞』『はれ予報』『ロケーションジャパン』『漫画アクション』『ホステリング』などの紙媒体に連載中。著書は代表作に『オリエント急行の旅』『ななつ星 in 九州の旅』。最新刊は『列車で行こう！ 鉄道王国スイスの旅』。著書は共著も含め112冊。これまでに95カ国取材。渡航回数は250回以上。好物は駅弁。

日本写真家協会、日本旅行作家協会会員。東京交通短期大学客員教授。

- 〈表面〉
「マッターホルンを目指す登山電車」 スイス
〈裏面〉
1 「終着駅フランクフルト中央駅」 ドイツ
2 「オーロラ舞う夜」 カナダ
3 「アルパカ駅長」 エクアドル
4 「全長478km世界最長の鉄道一直線」 オーストラリア

Talk Event

12月21日(土) 14:00～ / 1月12日(日) 14:00～

鉄道写真家櫻井寛氏をお招きし、展示作品や鉄道についてお話いただけます。

※予約不要 ※入館料だけでお楽しみいただけます

HIGASHIKAWA BUNKA GALLERY



〒071-1423 北海道上川郡東川町東町 1-19-8 TEL: 0166-82-4700 HP: <https://higashikawa-town.jp/bunkagallery> @higashikawa_bunka_gallery
アクセス | 〇旭川空港より車で15分 〇旭川駅より車で30分 〇旭川駅より旭川電気軌道バス(60・67・76番)乗車「ひがしかわ道草館」下車、徒歩6分

HIGASHIKAWA THE TOWN OF PHOTOGRAPHY

